



# Challenge 第4号



## 『休業中の過ごし方を考えよう。』

昨日、新型コロナウイルスの感染爆発を食い止めるための『緊急事態宣言』の対象地域が全国に拡大されました。中学校生活への期待を胸に入学式を迎えたみなさんにとってはとても不安な新生活になってしまったことでしょう。しかし、この世界規模の非常事態を深刻に受け止め、慎重に行動するとともに、自分にできることをしっかり考えて時間を大切に過ごしてほしいと思います。次にみなさんに出会う日を楽しみにしています。

- 物の整理・・・小学校までのものでこれからも使うもの、もう使わないものの整理や片付け、できていますか？
- 家族の一員として・・・今まであまりできなかった掃除や洗濯、料理など、自分の勉強としてもやってみよう。
- 体力維持・・・運動不足になりがちではないですか？軽いジョギングや家でのストレッチなど毎日続けよう。
- 学力を伸ばそう・・・予定通り学校が再開されれば、5/8(金)に延期になっていた新入生テストを行います。  
国語と算数の2教科で、小学校で習った範囲です。この時間を利用して、もう一度、小学校の漢字が覚えられているかを確認し、算数の復習もしておこう。
- 読書・・・学年通信3号にもあったように、読書に親しもう。この機会を前向きにとらえましょう！

入学式の在校生代表の「歓迎の言葉」の後半です。

さて、これから始まる中学校生活で重要になってくるのが勉強です。授業は50分の6校時。先生は教科で変わります。たった5分の違いかもしれませんが、最初は長く感じたり、戸惑ったりすることがあります。でも、仲間と楽しく過ごすうちに慣れていくので、安心して下さい。また、定期テストもあり課題も多いですが、頑張ってください。そして、部活動。今から楽しみにしている人も多いと思います。同級生だけでなく、二・三年生と活動し、技術だけでなく、礼儀やマナー、ルールを学びます。初めは小学校時代とは違う、少しこまった関係に戸惑い、体力的にしんどくなることもあります。それは三年生になった今でもあります。でも、そんな時は仲間が支えてくれます。苦しい練習をやり抜くことで、仲間の大切さや新しい自分に成長できる喜びを感じることが出来ます。

小学生の半分の三年間。皆さんが思っているより、あっという間に過ぎていきます。その中で楽しいことだけでなく、辛いこともたくさんあると思います。そんな時は、仲間と支えあってください。そして私たちを頼ってください。皆さんの江井島中学校で過ごす三年間が、成長できる充実した日々になることを願って、歓迎の言葉とさせていただきます。

令和2年4月8日 在校生代表

登校日がなくなってしまったので、休業中の課題を郵送で送ります。追加された課題は・・・

- 美術・・・「絵日記②」・「オリジナルの宝地図をつくろう」  
新しい教科書の中を読んだり見たりしよう。
- 社会・・・「都道府県県庁所在地と都道府県」・「地方区分テスト」
- 英語・・・「English Penmanship」 p.2～p.25
- 数学・・・プリント2枚
- 国語・・・漢字プリント3枚・詩(ふしぎ)についての感想文
- 理科・・・プリント3枚(提出は最初の授業)

**\*課題の提出は次に  
学校へ登校するとき  
です。**

- 5/7(木)に学校再開された場合の予定①オリエンテーション②HR③④発育測定、視力・聴力検査⑤HR⑥集会
- 5/8(金)①国語テスト ②算数テスト ③④授業 ⑤⑥HR

※変更があれば、すぐメール、ホームページ等でお知らせします。

